

らくらくリモコンを現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。

この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。（メンテナンス性向上のため）

特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。

*らくらくリモコンの連立設定は「特5」までしか設定できません。

併設するウォシュレット本体のリモコンも「特5」までの設定で対応願います。

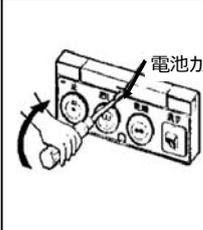
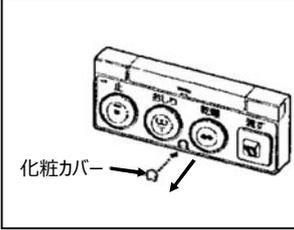
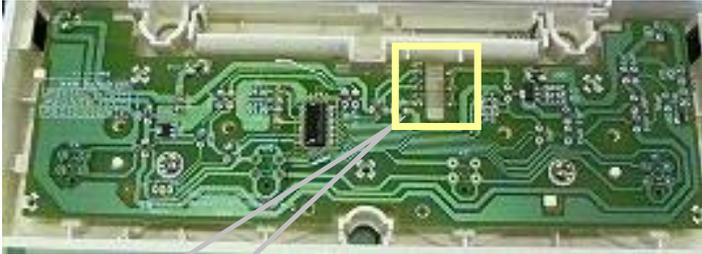
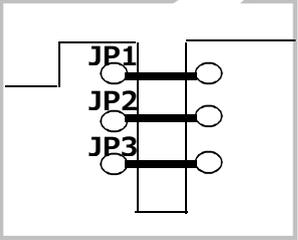
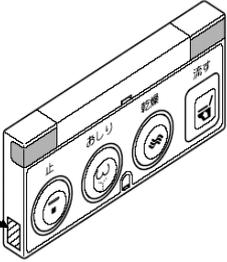
後付けでらくらくリモコンを設置して、ウォシュレット本体のリモコンが「特6」以降の設定をされている場合は、ウォシュレット本体側のリモコンを交換願います。

（ジャンパー線を切断して連立設定するため、あとからつなぐことができません。）

2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タ 特 1 イ プ)	(タ 特 2 イ プ)	正 規 品	(タ 特 1 イ プ)	(タ 特 2 イ プ)
(タ 特 3 イ プ)	(タ 特 4 イ プ)	(タ 特 5 イ プ)	(タ 特 3 イ プ)	(タ 特 4 イ プ)	(タ 特 5 イ プ)

<<リモコン側の設定方法>> ※本体側の設定は各機種のリモコン連立設定の資料をご参照ください。

手順	リモコン特殊コード切り替え方法																												
1	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>①電池カバー切り欠き部にドライバーを差し込んで電池カバーを開ける。(ドライバーを差し込んでかるく起こすとカバーが開きます。)</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>②乾電池をはずす。</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>③化粧カバーをはずす。</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>④ねじ3本をはずして、リモコンを壁から取りはずす。</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>⑤裏面のねじ5本をはずす。(○部)</p> </div> </div>																												
2	 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="width: 30%;">  </div> <div style="width: 65%;"> <p style="text-align: right;">◎ : つながったまま × : 切断</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="font-size: small;">コード ジャンパー線</th> <th style="font-size: x-small;">標準</th> <th style="font-size: x-small;">特1</th> <th style="font-size: x-small;">特2</th> <th style="font-size: x-small;">特3</th> <th style="font-size: x-small;">特4</th> <th style="font-size: x-small;">特5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="font-size: x-small;">J P 1</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td style="font-size: x-small;">J P 2</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td style="font-size: x-small;">J P 3</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small;">リモコン基板上的3本のジャンパー線を、上記表にしたがってニッパで切断することにより特1～特5へ切り替える。</p> </div> </div>	コード ジャンパー線	標準	特1	特2	特3	特4	特5	J P 1	◎	×	◎	×	◎	×	J P 2	◎	◎	×	×	◎	◎	J P 3	◎	◎	◎	◎	×	×
コード ジャンパー線	標準	特1	特2	特3	特4	特5																							
J P 1	◎	×	◎	×	◎	×																							
J P 2	◎	◎	×	×	◎	◎																							
J P 3	◎	◎	◎	◎	×	×																							
3	<p>①裏板をねじでリモコンに取り付ける。</p>																												
4	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>例</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">リモコンコード特1</p> <p style="font-size: x-small;">このリモコンは特1タイプの本体のみを操作できます。</p> </div> <div style="width: 40%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 30%; margin-left: 10px;"> <p style="font-weight: bold;">切り替え後の特殊コードラベルを貼る。</p> <p style="font-size: x-small;">◎ららくリモコンの側面に貼付してください。</p> </div> </div>																												

* 1 ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

* 2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。(内部精密機器を破壊するおそれがあります。)